

まちづくりの基本的な考え方

継承する魅力

- ・住宅市街地（ベットタウン）としての魅力や知名度
- ・周辺に広がる豊かな自然環境
- ・都市と自然が調和するランドスケープ
- ・良好な地域コミュニティ 等

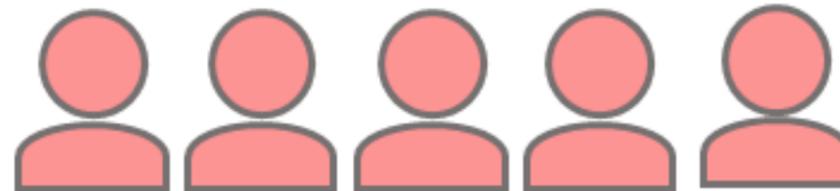
新たに創造する魅力

- ・地域資源（ヒト・コト・モノ）を生かした活力ある地域づくり
- ・DXを活用し安全、安心、快適で健康的な暮らし
- ・関係者の共創による持続可能な地域づくり

福谷北地区

おかよし、きたよし地域のエリア価値向上を目指す

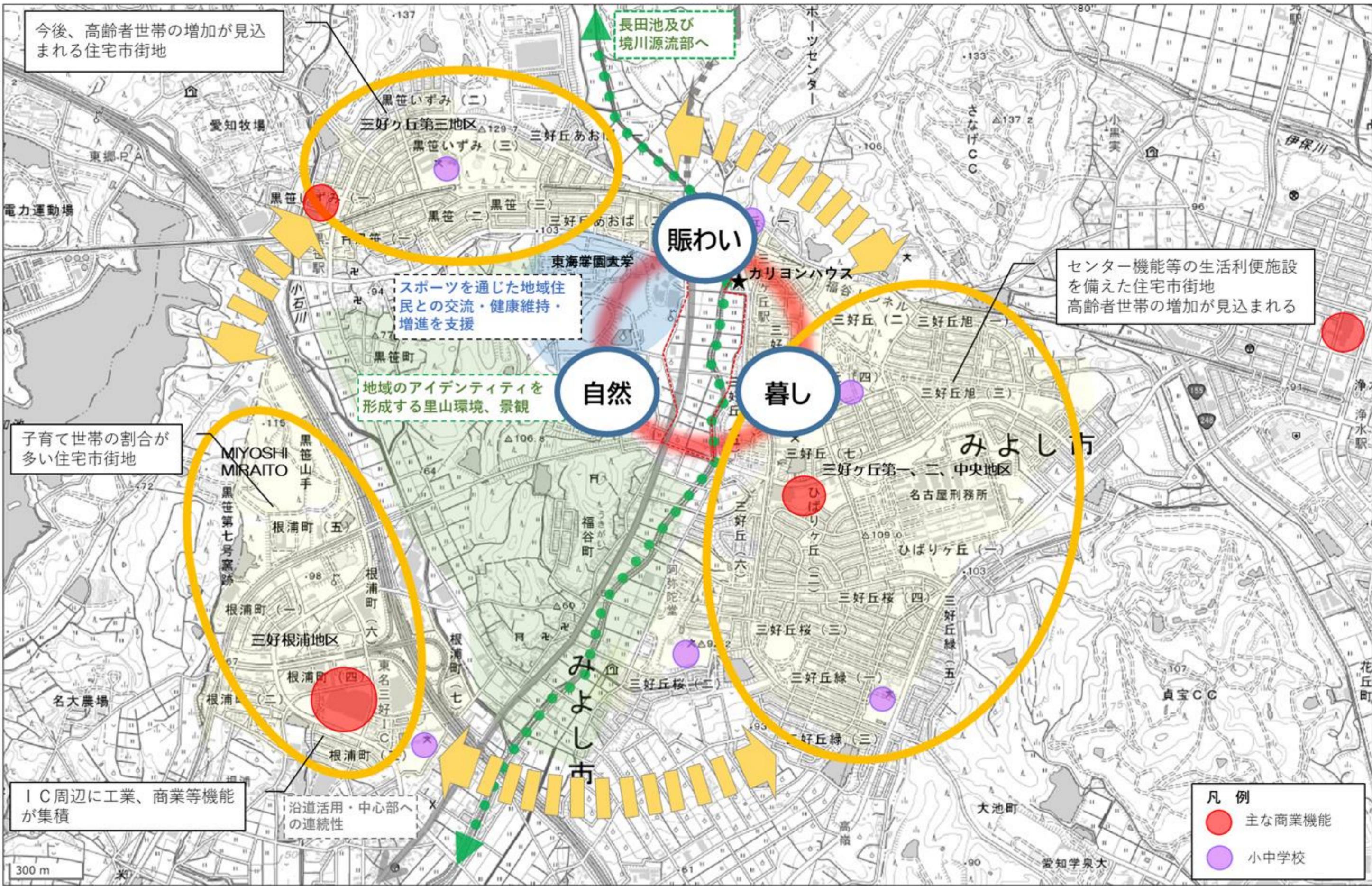
市民 市 企業 大学 NPO等



多様な主体が関与

周辺への波及

周辺への波及



今後、高齢者世帯の増加が見込まれる住宅市街地

長田池及び境川源流部へ

スポーツを通じた地域住民との交流・健康維持・増進を支援

地域のアイデンティティを形成する里山環境、景観

センター機能等の生活利便施設を備えた住宅市街地
高齢者世帯の増加が見込まれる

子育て世帯の割合が多い住宅市街地

IC周辺に工業、商業等機能が集積

沿道活用・中心部への連続性

- 凡例
- 主な商業機能
 - 小中学校

賑わい

自然

暮らし

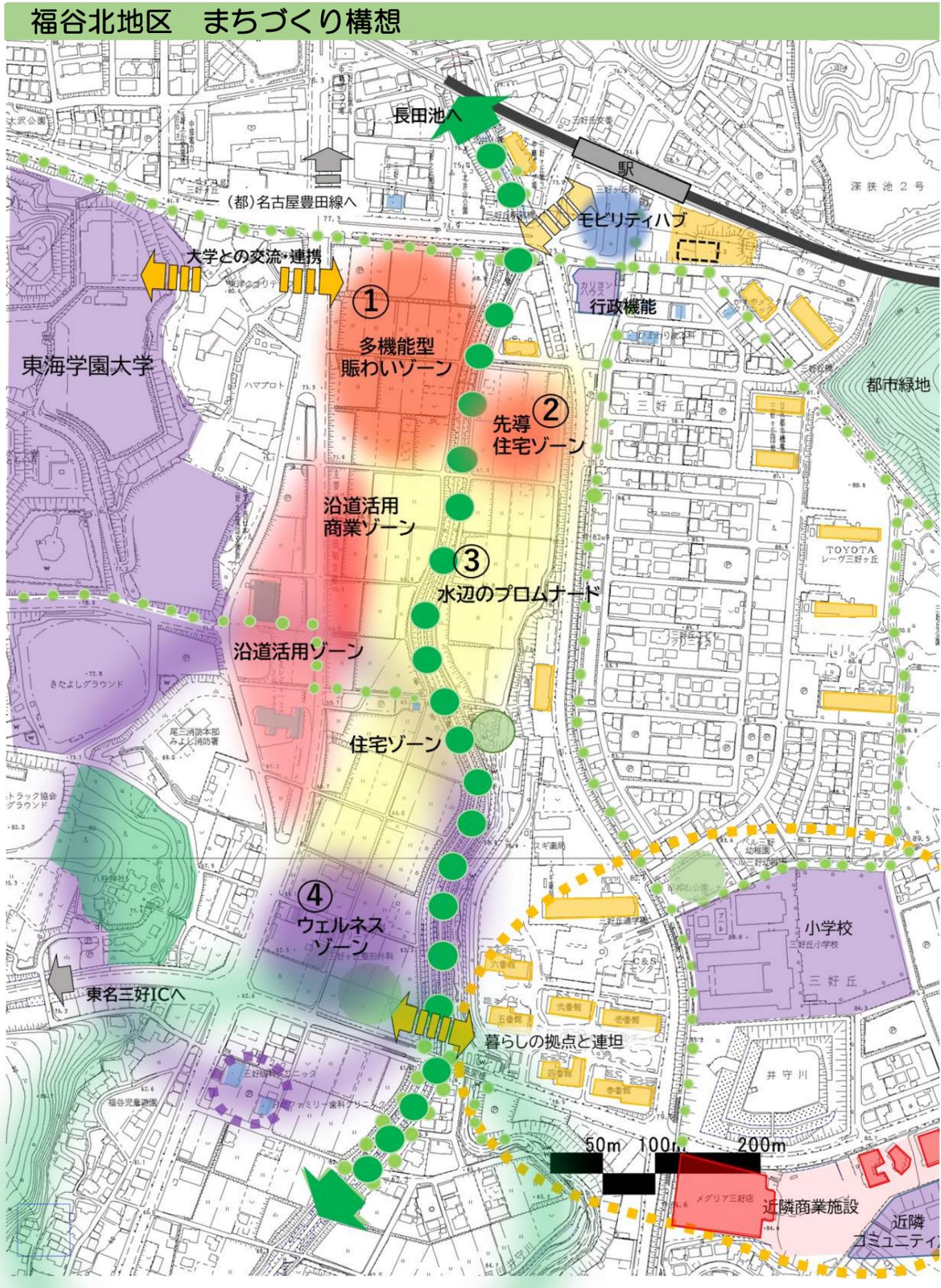
みよし市

みよし市

300 m

愛知学泉大

【まちづくりコンセプト】 地域のヒト、コト、モノをつなぎ 人々の笑顔と活力で暮らしを彩る MIYOSHI のゲートタウン



① 多機能型 賑わいゾーン ※活動シーンや取組みのイメージ (②~も同様)

・ 大学、市民、企業、行政等の共創により、地域資源を活用した新たな価値創造とあわせ、地域内外の交流を促し、市の玄関口に相応しい賑わいと活気ある活動の場



スポーツを生かした地域づくり

- 大学やスポーツ団体等との協働により、遊びを通じたこどもの成長支援、健康づくり、地域内外の交流
- 屋内、屋外型のスポーツ等が楽しめ、災害時には防災機能を発揮



カフェ・レストラン等の地元食材を堪能

- 地元農業者と事業者と連携により、果物など地元食材を使ったスイーツなど「食」を楽しむとともに、キッチンスタジオ等で食を通じた交流

コミュニティビジネス等の起業

- 超高齢化など地域課題の解決に向け、NPO、大学生、リタイア層の参画も促しコミュニティビジネス等の起業を支援

子育て世代の総合的な支援

- 子育て世代同士が交流し、寛ぐ場と一時保育等のサービス提供

② 先導住宅ゾーン

エネルギーの地産地消

- 高いレベルの省エネ・創エネを実現する快適な住宅
- エネルギーの地産地消を先導し、災害時にも強いまち



健康・快適な住宅

- 健康管理システムの導入により住民の健康状態を管理、見える化

③ 水辺のプロムナード

暮らしに彩りを添える境川沿いの水辺空間



川辺の緑陰空間を楽しむ

- 四季を感じながら心地良い川辺を回遊する

川辺の公園で寛ぐ

- 大人も子どもものびのびと過ごせる公園 (例：デイキャンプ場やドッグラン等) が点在



自然を学び、楽しむ

- 市民と大学、企業等が連携し、水辺の生物や植生等の自然観察や自然環境の保全

④ ウェルネスゾーン

公園、地区周辺の緑、農業資源、クリニック等を生かし、地域の健康的な暮らしを支える場



健康を学び暮らしに取り入れる

- クリニック等の協力・連携により健康講座、イベント、メディカルフィットネス等を楽しむ
- 高齢者のQOLの向上にも貢献



農を通じた心身の健康づくり

- 地元農家と連携し、栽培～調理、食事を通じた食育や、軽作業を取り入れた農業セラピーなどの起点

その他

次世代モビリティを活用

- ロボタクシーやパーソナルモビリティ等、企業との協働による先導的なサービスの提供



デジタル技術の活用

- 防犯カメラ等のデータを活用した安全な暮らし
- インフラや植栽管理を効果的・効率的に実施